演說

◎月經調查ノ報告

（承前）

醫學士　山田謙治

抑モ月經始期ノ遲速ヲ顯ハスニ數條ノ定則アリ

〔第一〕月經ノ遲速ハ季候ニ關係スルコト甚タシカラスト云フ人モアレ𪜈其關係ハ可ナリ大ナルカ如シ Viey 氏ノ旅行日記ニラップピン人サンソエデン人 Rappinnen Sansojedinnen ハ月經始期甚タ遲ク每月ノ月華殊ニ少量ナルカ或ハ唯夏期ニノミ是レアリト又 Groolaander 人ニハ全ク月經ナシト云此記事ハ未タ十分信用ヲ置ニ足ラストスルモ寒國ニ於テハ月經遲ク且ツ少量ナルハ疑フヘカラサルノ數ニシテ暖國ニ於テ速カニシテ多量ナルモ亦タ疑ヒナシ北瑞典ニテハ平均十八年南瑞典ニテハ十五六年英國ニテハ十四年獨國ニテハ十五年亞比利加印度ニテハ十乃至十二年ナリト云フ然リ而

シテ其量ハ北獨逸ハ三「オンス」和蘭ハ六「オンス」南獨逸ハ八「オンス」伊太利西班ハ十二「オンス」印度、亞非利加ハ二十「オンス」ナリト金澤ノ温度ハ夏期平均二十六七度ニシテ冬期ハ一二度ニ下降スルコアレハ日本中ノ寒冷ナル地ニモ非サレハ爲ニ月經ノ遲キヲ招ク程ニアラス

(第二)生活ノ狀態ハ其關係著シク中等以上ノ家計ヲ營ミ衣食住ニ窮セサル者ハ力役過働スル下等婦人ヨリモ月經始期早クシテ其量モ多シト云フ Beigel氏ノ調査ニ據レハ英國ニテ上等孃娘ハ平均十四年ト七下等孃娘ハ十六年ナリト是ト同一ナル關係ニテ市民ハ農民ヨリ早ク且ツ多量ナリ Loisis Mager氏ノ如キハ皮膚ノ色澤ニ關係アルト云ヒ色素多キ人種ハ白色人種ヨリ早シト然レモ Morcuse氏ノ說ハ全ク之ト反對ナレハ人種ニ關スルヨリ寧ロ季候ニ關係スルト稱スルヲ穩當ナリトス

余カ調査セル五百人ノ婦人ハ主ニ金澤市內ノモノニシテ稀ニ能越產モアレモ概シテ中產以上ノ地位ヲ占ムル人々ナリ市內ノ婦人中偶々賤業ヲ營ムナキニアラサレモ維新後家產ヲ敗リタルモノ多ケレハ發育時ニハ當時

貧者ニシテ却テ富有ナリシ者モ鮮カラス故ニ業別ヲ立テヽ其遲速ヲ調フルモ今日ノ金澤ニテハ得ル處ナキヲ以テ第一報告ニハ故意ニ其調査ヲ成サス獨リ農婦ハ生來農業ナルヿ明了ナル者アレヒ月經始期ニ關シテ格段ナル異同ヲ見ス

(第三)嫁婚ノ遲速モ亦幾分ノ關係アリテ婚姻早キハ始期亦早シトノ說アレヒ未タ充分信ヲ置ク能ハス當地市民ノ嫁婚期ハ概シテ十五六年齒ニ多ク此五百婦人ノ中ニハ幼時ヨリ花柳社會ニ身ヲ委子タル者モアレヒ此社會ニ於テモ更ニ月經ノ早キヲ認定スル能ハス此嫁婚ニ關シテハ Schroeder 氏モ格別大ナル關係ナシト云ヒ Hindo 人ノ例ヲ示シ曰ク「ヒンド」人ハ月花初開前ニ嫁婚スル習慣ナレヒ其土地季候ニ比シテハ經期速カナラス則チ十二年ナルヿヲ示セリ

月經始期ノ遲速ハ其月經ノ順不順閉止及ヒ分娩數等ニ關係アルヤ否ヤ之ヲ調査セント欲シタレヒ未タ材料ニ乏シク之ヲ報告スル能ハス Meyer 氏ノ調査ニ依レハ月經始期早キモノハ閉止遲ク月經時間長ク平均三十三年六

表入初人婦該及齢年

七三ナレモ始期遅キモノハ二十七年ノ三四四ヨシテ平均三十年ナリ月經閉止ノ年齢ハ始期ノ年齢ヨリ察知スルヿ難シトス蓋シ其以所ハ閉止後トハ雖モ猶ホ疾病ニ基因シテ出血スルヿ多シ加之ナラス調査上其財料ヲ供スヘキ婦人ノ寡ケレハナリ

余カ月經始期ヲ調査シタル五百婦人中ニテ閉止後ノ婦人ハ漸ク十八人ナリ其表ハ左ノ如シ

金澤ニテ		
Yamada	初入月經（金澤）	月經持長年間
1	15	9
1	13	14
1	16	20
2	15 17	25 23
1	18	25
2	16 14	29 31
1	16	30
1	14	33
2	15 17	33 31
2	14 18	34 31
2	15 17	35 33
1	16	35
1	15	37
18		28.2

丁統計表

英國ニテ	
調査人名 / 年齢	Beigel
24	
30	
36	
37	3
38	1
39	2
40	8
41	3
42	7
43	5
44	3
45	10
46	11
47	12
48	14
49	13
50	19
51	4
52	3
53	3
54	1
55	1
56	1
57	1
58	1
計	126

之ヲ「バイゲル」氏ノ調査ト比較スルニ閉止スル年齢ハ英國ト殆ンド同一ニシテ四十五年乃至五十二年ニ左モ多ク持長年間ノ最長點ハ三十七年間ニシテ最短點ハ九年間ト十四年間ナリ然レモ九年ハ恐ラクハ病的ナラン此少數ナル表ヲ以テモ始期早キモノハ持長時間ノ長キヲ發見スヘシ卽チ十四年ニ始メテ月經來ル三人ノ婦人ハ持長年間平均殆ンド三十三年ナリ亦十七年ノ始期ニ於ル三人ノ婦ハ平均二十九年ナリ亦十八年ノ始期ニ於ル二人ノ婦ハ平均二十八年ナリ

月經持長年間中月經ノ順不順及ヒ容量ハ如何ナル比例ニ經過スルヤ則チ

始期後閉止ヤテ遂ニ變化セサルモノ甚タ多ク亦終始不順ナル者モ亦尠カラス
多クハ二ヶ月回ノ開花ニシテ暫時閉止シ亦始ルカ如シ閉ナ左表ノ如シ

表一覧數婉分過經ヒ及期初經月キ就ニ人婦百五テ於ニ院病澤金

種別＼年齢	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	合計
材料ノ婦人數	2	1	15	76	131	125	85	44	12	6	2	1	500
婦人百分數(%)	0.4%	0.2%	3.0%	15.2%	26.2%	25%	17%	8.8%	2.4%	1.2%	0.4%	0.2%	100%
月經ノ順ナル者	1	1	6	49	75	95	56	24	6	3	0	1	317
月經ノ不順ナル者	0	0	3	12	29	17	15	7	1	2	0	0	86
月經順不順不明ナル者	1	0	6	15	27	13	14	13	5	1	2	0	97
婦人ノ分娩數	2	0	26	125	195	200	173	106	68	12	6	0	863
一人ニ付テ割合	1	0	1.73	1.64	1.49	1.6	2.03	2.41	1.50	2	3	0	
婦人年齢總數	49	18	397	2085	3644	3620	2623	1428	385	201	75	25	14550
一人毎平均年齢	24,50	18.00	26.48	27.43	27.81	28.96	30.86	32.45	32.08	33.50	37.5	25.00	

此統計ニ由テ見ル處ノ順トハ初入後殆ント整然經過スル者ニシテ中ニ一二ケ月欠如スルコアルカ或月ニ遲速アルカ如キモノサモ其内ニ加ヘ不順トハ其有無遲速更ニ定ラサルモノニシテ不明トハ其人ノ言中信用スヘカラサルカ或ハ求問ノ其點ニ及ハサリシモノナラン

毎月經間ノ持長ハ數月ニ渉ル者ト一二日ニシテ終ル者アリ一定セス或ハ始メヨリ赤色ノ血液ヲ漏スコアリ或ハ始メト終リハ稀薄ニシテ血色ヲ帶ヒサル者アリ各人ノ説ヲミルニ Hippograates 氏ハ十八「オンス」Haller 氏ハ六乃至十二「オンス」Haen 氏ハ三乃至五「オンス」Gorg 氏ハ一乃至三「オンス」Burdach 氏ハ五「オンス」Dewes 氏ハ四乃至六「オンス」ト云フ寒國ニ於テハ暖國ヨリ概シテ寡ナキカ如シ北獨乙及ヒ英ハ四「オンス」和蘭ハ六「オンス」南獨乙及ヒ佛ハ八「オンス」伊太利ハ十二「オンス」西班牙十二「オンス」熱帶ハ二十「オンス」ト云フ此血量ハ日數ニ關セサル者ノ如ク日數少ナクシテ多量ナルアリ亦數日ニ渉ルモ少量ナルアリ

月經ノ量ハ生活ノ度ニ因テ異ナリト云ヒ Derormeaux 氏曰ク田舍娘ノ巴里ニ

移住スレハ一時減量シ時々或ハ一二ケ月間缺損スルコアリト云ヒ娼婦ノ如キ發情セスシテ過度ノ交接ヲ行フモノハ多量ナリト云ヒ又神經ノ興憤ニ依テモ增減スルコアリト云フ月經ノ日數ヲ聞知スルコハ至難ノコニシテ其分量ヲ調査スルニ至テハ愈〻難事ナリ故ニ余ハ未タ此事ニ就キ一言ノ報道ヲ爲ス能ハス獨逸ニテ Schroeder 氏ハ平均百乃至二百瓦ナリト云恐ラクハ金澤ニ於テモ殆ンド同位ナラン

月經始期ノ体格ニ關係スルヤ否ヤニ就テハ諸說アリ或ハ曰ク体格短小ニシテ虚弱ナル孃娘ニ於テハ早ク之ニ反シ强壯ニシテ長大ナル婦人ハ遲シト然レトモ此關係ニ於テ余ハ未タ充分ナル可否ノ報道ヲナス能ハス

若シ月經始期ノ遲速ハ分娩ニ關係スルヤ否ヤニ至リテハ古來未タ定說アラス因ヨリ記述スヘキ價直寡ナシト考フレトモ前載丁號表ノ五百人ニ於テ觀ル如ク月經始期早キモノハ分娩ノ數寡ナク遲キモノハ其數多シ則チ十三年ノ者ハ分娩數一ノ七三此平均年齡二十六年ノ四八ナリ十八年ノ者ハ分娩數二ノ四一此平均年齡三十二年ノ四五ナリ

以上余カ調査シタル人數ハ寡ナク且ツ其檢定モ不完全ナラン故ニ未タ之ヲ以テ正鵠確實ナリトセス加之ナラス此一部ヲ以テ全体ヲ明亮樞知スルニ由ナシト雖モ聊カ報道ニ勞シ後日ノ參考ニ供セント欲ス幸ニ諸君ノ熟慮ト調査ヲ以テ善良完美ナル統計ヲ製作セラレンコトヲ希望シ余モ亦第二報告ヲ爲スニ怠ラサルヘシ（畢）

◎莫兒比涅中毒之實驗

金澤病院醫局勤務　岡田剛吉

爰ニ莫兒比涅中毒ノ實驗ヲ陳ルニ當リ先ツ載籍上普通ノ莫爾比涅中毒症候等ヲ摘述スヘシ

莫兒比涅ノ毒作用ハ年齡性質用法習慣ニ由テ異ナリ小兒ニアリテハ○○二ニシテ既ニ死ニ至リシ例アリ老人モ又壯年ノ者ニ比スレハ其毒性ヲ感受シ易シ又体質ニヨリ同量ヲ攝取スルモ甲ハ興奮乙ハ麻醉スルコトハ屢々吾人ノ目擊スル所ナリ一般ニ神經家虛弱家ハ興奮シ强壯者ハ